

Shell Rimula R3 X 10W-30

シェル リムラ R3 X 10W-30

シェル リムラ R3 X は、過酷な環境で使用される車両や建設機械用として設計されたロングドレンタイプのマルチグレードエンジンオイルです。トラックやバスなどの車両用エンジン油としてだけでなく、建設機械、農業機械、船舶、ディーゼル発電といった産業用エンジンに幅広く性能を発揮します。



ENERGISED PROTECTION
Adapting to your engine's changing needs

製品性能と特徴

優れたエンジン保護性能

シェル リムラ R3 X は、API の CH-4 規格をクリアするエンジン保護性能により、エンジン寿命の延長が期待できます。また、優れた添加剤技術により、熱・酸化安定性に優れ、ピストンを清浄に保つため、過酷な運転条件でも高い信頼性を発揮します。

排ガス規制対策でエンジンに装着される、EGR(排気ガス循環装置)は、燃焼によるススや燃料中の硫黄に起因する硫酸が排気ガスとともにエンジン内に循環されるため、優れた酸中和性やススの分散性が要求されます。シェル リムラ R3 X は、速やかに酸性物質を中和して腐食摩耗を防止し、高いスス分散性によりエンジン内部の摩耗や粘度上昇、スラッジ生成を防止します。

高負荷、高出力エンジン専用

シェル リムラ R3 X は、高負荷、高出力を要求される車両や建設機械のエンジンオイルとしてデザインされ、過酷な環境で使用されるエンジンを強力に保護します。建設機械、農業機械のエンジン油としても幅広く使用できます。

メンテナンス軽減に寄与

優れた清浄性と高い分散効果により、長期にわたりエンジン内部をクリーンに保ち、保守点検の軽減やメンテナンスコスト低減に寄与します。

- ü 優れたスス分散性
- ü 優れた酸中和性
- ü 優れた高温清浄性

用途

シェル リムラ R3 X は、トラックバスなど車両用のエンジン油としてだけでなく、建設機械、農業機械、船舶、ディーゼル発電といった産業用エンジンなど幅広い用途で性能を発揮します。



品質レベル

API: CH-4
JASO DH-1
Cummins 20075,71
Meets requirements Alison C-4

シェルリムラ R3 X 10W-30 代表性状									
項目 粘度 グレード	密度 (15) g/cm ³	引火点 (開放式)	流動点	色	動粘度 mm ² /s		粘度 指数	塩基価 mgKOH/g 過塩素酸	硫酸 灰分 Wt%
					@40	@100			
10W-30	0.878	216	-30.0	4.0	70.5	11.0	148	11.8	1.4

* 代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変更される場合があります。(2016-01)

シェルリムラ R3 X の販売荷姿 : 200Lドラム 20Lペール缶

使用上の留意事項

- ・他銘柄との混合は避けてください。混合することによりオイルの性能を低下させる場合がありますので、全量交換しての使用することを、おすすめします。
- ・オイル中にゴミ・ほこり・砂・水などが混入するとオイルポンプの効率を低下させたり、摩耗を促進しますので、保管・管理には充分注意してください。
- ・オイルの寿命はオイルの品質の他に、エンジン型式・オイルパン容量・オイルフィルターのタイプ・運転条件などによって異なります。オイル交換期間の設定については、弊社にご相談ください。
- ・ご使用にあたっては、事前に安全データシート(SDS)をご覧ください。
- ・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけでなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合もありますので、製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルブカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

本資料は、事業者様向けに作成されたものです。



取扱上の注意 下記の注意事項に従ってお取扱いください。

取り扱い上の注意	
【安全対策】	・使用前にカタログ、SDSを入手し、全ての安全情報を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・取り扱う際は保護具を使用すること。
【応急措置】	・飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。 ・無理に吐かせないこと。 ・飲み込むと下痢・嘔吐を起こすことがあります。 ・目に入ると炎症を起こすことがあります。目に入った場合は、清浄な水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受けること。 ・皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。皮膚に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗うこと。
【保管】	・直射日光を避け、換気の良い場所に保管すること。 ・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管すること。
【廃棄】	・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。具体的には、都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 ・不明な場合は購入先に相談の上処理すること。

Ver.1. 2017.11.1